

令和6年4月17日

各報道機関 御中

国立大学法人山梨大学

株式会社 Taomics を山梨大学発ベンチャーに認定

令和6年4月12日、Taomics（タオミクス）株式会社を山梨大学発ベンチャーとして認定しました。

本学は、令和2年度に大学発ベンチャーの認定制度を定め、起業や事業化支援に向けた取り組みを進めてきました。

今回新たに認定した「Taomics 株式会社（代表取締役：大岡 忠生 医学域社会医学講座講師）」は、網羅的な生体情報（オミックス情報）を用いた人間の健康状態・疾患シミュレーション AI モデルの研究、開発及び販売を目的としたベンチャー企業であり、本学の大学発ベンチャーとして第5号の認定となります。

株式会社 Taomics の企業説明については、別添資料のとおりです。貴報道枠でのご紹介をよろしくお願いいたします。

【問い合わせ先】

山梨大学学術研究部社会連携課

TEL : 055-220-8093

E-mail: kenkyo@yamanashi.ac.jp

【広報についての問い合わせ先】

山梨大学総務企画部総務課広報・渉外室

TEL : 055-220-8005, 8006

E-mail: koho@yamanashi.ac.jp

山梨大学発ベンチャー第5号「株式会社 Taomics」について

【概要】

国立大学法人山梨大学大学院総合研究部の大岡忠生を代表取締役として、網羅的な生体情報（オミックス情報）を用いた人間の健康状態・疾患シミュレーション AI モデルの研究、開発及び販売を目的とした「株式会社 Taomics」を設立し、「山梨大学発ベンチャー」第5号として認定しました。

【会社設立の背景】

オミックス情報と呼ばれる、遺伝子やたんぱく質、代謝物といった人間の生体情報を網羅的に収集し、人間の健康状態をコンピュータ上でシミュレーションすることで、様々な病気を早期に発見し、新たな治療薬を同定出来る可能性が示されています。株式会社 Taomics では、オミックス情報を含む健康ビッグデータを収集し解析するプラットフォームを構築し、病気の発症を再現する AI モデルやオミックス情報を用いた精密検査キットの開発により、様々な病気を先行して発見し制御する先制医療の社会実装を目指しています。

【事業概要】

株式会社 Taomics では、主に以下の三つのサービスによる事業を行います。

1. 個人の健康増進等に関するサービス、デバイス、プロダクトの企画開発・販売
2. 遺伝子・オミックス情報等を用いた検査パネルの研究開発および販売
3. 健康状態・病気に関するデジタル空間上での分析、シミュレーションの研究、開発及び販売

【開発中のサービス】

統合型健康管理アプリケーション「Taohealth」

健診結果・日々の生活記録・ウェアラブルデータ・オミックス情報を含む個人の総合的な健康データを集約管理できるプラットフォームを提供し、AI フィードバックにより毎日の健康増進を図る健康管理アプリケーション「Taohealth」の開発を進めています（右図）。オミックス検査の試験実装を予定する山梨県内の大規模健診施設との実証実験が進行中であり、オミックス情報を含む健康ビッグデータを収集するプラットフォームを構築する目的の下、同アプリケーションの社会実装を進めています。



【今後の展望】

国内外の健診施設・自治体・診療所・企業等に対する Taohealth アプリの導入とオミックス検査の実装を進めていくことで、個人によるオミックス情報を含む健康ビッグデータの集約管理を可能にする世界最大規模の健康情報プラットフォームを構築していきます。また、蓄積された健

康ビッグデータの統合解析を行い、解析結果を製薬企業や研究施設等と共有することにより新薬の同定や新規バイオマーカーの開発も併せて進めていきます。

【代表者略歴】

山梨大学医学部を卒業後、同大学にて疾患予測モデルとオミックス情報の医療活用に関する研究に従事。ハーバード大医学部・マサチューセッツ総合病院への留学を経て、現在は山梨大学大学院総合研究部医学域社会医学講座の講師であり、AMED・JST 等による複数大型研究の代表を務め、AI とオミックス情報の融合によりあらゆる病気の予防を目指す健康管理システムの社会実装を進めている。

【会社概要】

代表取締役：大岡忠生（大学院総合研究部 医学域社会医学講座 講師）

所在地：山梨県中央市下河東 1110

設立日：令和6年4月12日

Web サイト：<https://taomics.ai>

大学発ベンチャー認定日：令和6年4月12日